

チャレンジ！<9月9日（月）朝礼講話（平野先生）>

「一年は長く感じますか。短く感じますか」という問いかけから話が始まりました。結果は、低学年の子どもたちは長く感じている人が多く、高学年や先生方は短く感じている人が多くいました。時間の長さの感じ方は、新しい体験や発見がどれだけあるかで違ってきます。そのため、一般的に新しい体験や発見が多い子どもは長く感じ、それが少ない大人は短く感じるようになります。平野先生は、この夏休みにトランポリンを体験したり、サーカスを見に行ったり、英語を勉強したり、洋画を字幕版で見たり、読書をしたりと、今まであまり経験したことがないこと、新しいことにたくさん挑戦したそうです。そして、この夏休みの体験を通して、「とりあえず新しいことにチャレンジすることが大切なんだ」ということを実感しました。

2学期には学芸会を始め、多くの行事が計画されています。十東小の子どもたちにも、勇気を出して、いろいろなことにチャレンジしてほしいと思います。きっと、充実した2学期になるでしょう。あなたは、どんなことにチャレンジしますか？！



しっかり着られたかな?! <9/4 ライフジャケット着用訓練>

2学期の避難訓練では、ライフジャケットを着用して十四山支所まで避難する訓練をします。その事前学習として、ライフジャケットを身に付ける練習をしました。毎年行っているのに、高学年になるほどてきぱきと着ることができました。低学年は、ライフジャケットが脱げないようにひもを強く引っ張ったり、ちょうちょ結びで結んだりするのに苦戦しているようでした。



2学期は任せたぞ! <9/9 学級委員任命>

朝礼で2学期の学級委員に任命状を渡しました。それぞれが学級の代表として学級をまとめてくれることを期待しています。

2年 * * * * *、 * * * * *
3年 * * * * *、 * * * * *
4年 * * * * *、 * * * * *
5年 * * * * *、 * * * * *
6年 * * * * *、 * * * * *



みんなから信頼される学級委員になってね!



支所の屋上まで! <9/10 避難訓練>

今回の避難訓練では、二次避難した運動場でライフジャケットを着用し、三次避難として支所まで行きました。支所では、危機管理課の方の案内で屋上に上がりました。練習の成果でライフジャケットもスムーズに身につけることができました。また、今回は1・2年生が6年生とペアを組んで移動をすることで、より安全に避難をすることができました。

